

CONCERTO INTEGRATED




JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP

真実は音間に宿る。

CONCERTO INTEGRATED

Concerto Stereo Integrated amplifier Specifications

出力：連続RMS watts/@8Ω=250 w/@ 4 Ω=500w

周波数帯域：5Hz - 45kHz, -3 dB

最大出力電流：>35Amps

ダイナミックレンジ：117 dBA

THD + Noise, 0.1W-500W/4 ohm : 0.05%以下 (代表値0.006 @ 1kHz)

出力ノイズレベル：500 mV (-64 dBu), 20 Hz to 20 kHz, unweighted, 0 dB gain

IM歪率, 19/20 kHz : 0.002%以下

ダンピングファクター：1000

ゲイン構成/プリアンプ部：20dB/パワーアンプ部_27dB

入力インピーダンス：バランス=40kΩ/アンバランス=40kΩ

位相：Non-inverting, Pin 2 Positive

入力：2 x XLR、1 x XLR (パイパス)、3 x RCA (pair)

出力：2 x XLR (ラインレベル)、1 x スピーカー出力

消費電力：アイドル時=22W/最大=1000W

重量：12.1 kg

最大外形寸法：440 mm (W) x 80 mm (H) x 354 mm (D)



presented by OHBA Corporation

このカタログに記載の仕様、規格及び外観等は改善のため予告無く変更することがあります。また、図版の色彩は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

インテグレートッドアンプには、アンプ機能のすべてが凝縮されています。入力セレクト、音量調整、スピーカー駆動をさりげなく一つのシャシーで行います。それゆえ性能を極限まで追求したセパレートアンプに比べると妥協したアンプとして下位に位置するものと見なされてきました。しかし、その常識はもはや過去のものになりました。シンプル、高品位、そして納得できる価格、それはジェフ・ロウランドがコンチェルト・インテグレートッドに定めた目標です。基本を重視したプリアンプ部とハイパワーアンプを採用することによって、ジェフ・ロウランドが自信を持って世に問う作品となりました。その根底にある哲学は、静寂さを追求することによって埋もれている音をよみがえらせ、演奏風景を心に描ける音楽再生をハイパワーで実現することです。

完全な形のプリメインアンプですから、プリ部とパワー部が独立したチャンパーにおさめられ、相互干渉を最低限に押さえています。これは、過去20年にわたる実績や革新的な回路設計とシャシーデザインによって達成されたアンプの進化した形です。深い静寂感、それによってもたらされる広大なダイナミックレンジ。素直な音色によって音楽を聞き手の目の前に生々しく浮かび上がらせるというジェフ・ロウランド高級アンプの特徴をそのまま受け継ぐインテグレートッドアンプになりました。

プリアンプ部：

1. 音質本意の最短のシグナルパスによって、コンチェルトプリ部の基板は非常にコンパクトな表面実相基板です。最短の信号回路で最小の基板、従って、高周波ノイズの影響を受けずにグループディレイも押さえられ、混交調ひずみを無くし、あるがままの音楽信号をパワー部に送ります。
2. シンプルで合理的なパネルデザインですから、とても使いやすく、必要にして十分な機能を備えています。また、プリアウト端子もあり、単体のプリアンプとしてもその高性能を発揮します。もちろん、パイアンプ駆動も問題ありません。
3. 強力なパワーサプライをシールドされた構造でシャシー内部に搭載していますので、各ステージ間での干渉がほとんどありません。インテグレートッドアンプでも妥協することなく強力なプリアンプ部用パワーサプライが必要だ、という徹底したこだわりの姿勢こそジェフ・ロウランドの面目躍如といったところでしょう。
4. マイクロコンピュータや携帯電話などが普及した今日、オーディオ的には劣悪な電磁波や高周波の飛び交う環境から大切な音楽信号をそのまま増幅するためにインプットトランスを装備して高周波、電磁波の音楽信号に対する干渉を完全に排除しています。最新のトランスは優れた素材とコンピュータによる巻き線技術の恩恵で超低域から超高域まで完全にフラットな特性を誇ります。驚異的物理特性のトランスですが、最も大切な音質と再現力を感性と聴感で納得した上で選別したことは言うまでもありません。
5. また、愛聴LP盤をお持ちのユーザーを忘れてしまうことはありません。LP愛好家のジェフだからこそあらたに設計し直した優れたフォノカードを用意し、(オプション)歴史的な名盤にも新たな息吹を吹き込んで再生します。
6. プリ部は私たちが直接手で触れるものですからその感触も大切です。重量感、滑らかさ、心地好さなど、人間の五感にうったえる操作感の名機、コヒレンスプリアンプを彷彿とさせます。

パワーアンプ部：

豊かな階調性、高いパワーハンドリング能力、広いダイナミックレンジ、ダイナミックコントラスト、きめ細かいダイナミックシェーディングを再現した上で、汎用性と長期安定性を備えたアンプを創作するというのが、ジェフ・ロウランドのデザイン設計哲学です。インテグレートッドアンプの開発では小型、ハイスピード、スピーカーを選ばない高駆動力、リアリティーを伴うサウンドステージの再現を行うパワー段が求められます。

モデル201に採用した増幅素子、ICE POWERはこの命題にぴったりです。電圧、ノイズ、アウトプットインピーダンスというパワーサプライの変動に対する拒否レシオが高い、増幅段が変動の影響を受けにくい設計です。しかも、ほとんどのスピーカーをも完全に制御し得る高出力を誇ります。この増幅素子の能力を全て引き出すために一体構造の非共振シャシーを用意しました。航空機グレード6061ハードアルミのくりぬき加工いう、コストを無視したかつて無い構造のインテグレートッドアンプとなっています。それによって、プリ部、パワー部の性能が100%生かされるのです。これも、ジェフ・ロウランドの哲学、すなわち精緻な音楽表現には細部表現力とマイクロダイナミクスが非常に大切であるという優先度から回路の振動を出来る限り抑えるよう配慮したことによります。その優れたプリ、パワー部が統合すると、音はあくまで細やかにしなやかに、しかし必要な時にはグイッと押し出しの効力強い表現力を備えた繊細かつハイパワーなアンプとなりました。

良い音を求めての追求と努力、そしてオーディオへの愛情と情熱を注いだ結果、コンチェルトは洗練度が高く、あらゆる面で他を圧する新しい時代のインテグレートッドアンプとなりました。一般の方々がお聴きになればなんと魅力的な音だろう、と思われるでしょうし、ベテランのオーディオファイルは、音楽の微妙なニュアンスや圧倒的な静寂感を伴う音のグラデーションの豊かさに心を奪われる名機ということにお気づきになるでしょう。

ジェフ・ロウランドの過去のモデルのエッセンスを最先端技術で磨き上げ、最先端技術を応用した斬新な回路設計と筐体、シンプルかつ合理的な構成によってまとめあげた現代オーディオシーンの最高峰に立つインテグレートッドステレオアンプ。感性の時代に、聴き手の心に感動を。たゆまぬ研究と総合技術力をもって、ジェフ・ロウランドは熱いメッセージを一つの作品としてお届け致します。

www.ohbashoji.co.jp/